看護情報学特論 I 看護部のブログについて

2010,6,24 10MNO1大西淳子

病院看護部のブログ

病院看護部のブログについて調査

- 方法
 - googleで検索
 - 内容を確認し、以下のものを除外
 - •1年以上更新されていないもの
 - ホームページとして使用しているもの
 - •看護師個人としてのブログ

検索結果(1)

該当するブログ 46件

医学部付属病院(特定機能病院)での該当は 3件

地域医療支援病院での該当は 6件

検索結果(2)

ブログ開始時期

• 2006年 2

2007年6

• 2008年 10

• 2009年 18

● 2010年 9 (6月20日現在)

年々増加傾向

検索結果(3)

16回以上

1か月の更新回数(平均)

	2回以下	9
•	2~4回	12
•	5~10回	12
•	11~15回	2

隔週、週1回、週2回と、ある程度定期的に更新間隔を規定していることがうかがえるものも多くあった。

検索結果(3)

ブログの情報発信者

看護部長が写真を含むプロフィール付きで紹介されているサイトはまれ

情報発信者が特定できないようになっている病院が多い

ブログの内容

- ●情報発信者
- ・ブログを書いているのが誰であるか不明瞭であることが多い
 - 例) 「看護部」として書かれている 部門名のみ記載 イニシャルを記載 ハンドルネームを使用

個人情報保護の観点か?

写真の掲載

参加者の顔が分からないよう

- 背部からの写真を多用したり、
- 1日看護体験の参加者の写真にモザイクが かかっているページも

逆にスタッフや患者の写真を多用しているページも 少なからずある

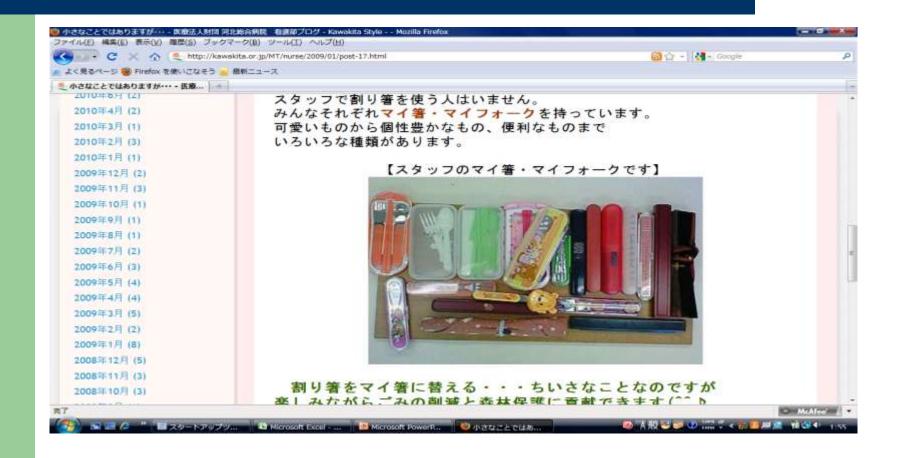
対象者

ブログでの情報発信対象者も様々

- 就職希望者
- 病院職員
- 患者
- 市民一般

しかし、ブログに対する書き込みはほとんどされて おらず一方向のみの情報発信となっている

一般市民に向けた情報(河北総合病院)



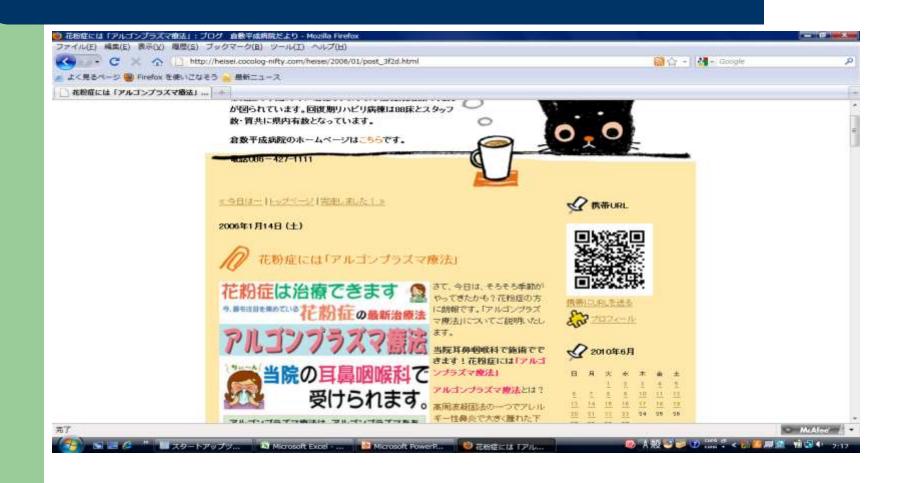
一般市民に向けた情報(河北総合病院)

そのほか

- それぞれの部署で看護師が患者・家族から学 んだことをコラム風に記載
- 院内イベントを写真とともに掲載(ひなまつりなどの患者イベント)
- 病院主催の市民公開講座

など

市民が興味を持つ話題(倉敷平成病院)



市民が興味を持つ話題(倉敷平成病院)

普段病院と縁のない生活を送っている市民にも身近な話題、多くのいわゆる「健康な人」が興味を持つ話題を詳しく解説

- 花粉症
- ダイエット(体脂肪)
- ・アルコール
- 歯のセレック治療

など

現場の看護師が順に記載

(藤田保健衛生大学 坂文種報徳会病院)



看護部長が業務で考えたことを記載

(聖隷浜松病

院)

看護部長が出席する会議や講演会、日常生活などで感じたことを記載

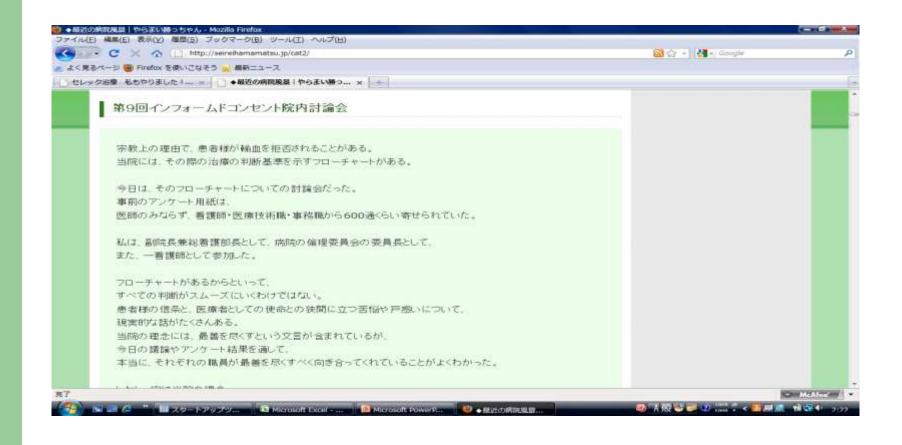
コラム風で読みやすいが考えさせられる内容

- ・「ドキュメンタリー番組は本当にリアリティだと言い切れるか」病院で撮影した番組についての感想
- ・新人への応援の言葉
- •マグネットホスピタルについて

など

看護部長が業務で考えたことを記載

(聖隷浜松病院)



看護部長が推薦する本を掲載

(聖隷浜松病院)

最近読んだ本&文献として多数、多ジャンルの本 を短い感想とともに毎月2~3冊紹介

「経営戦略の思考法」、「記憶はウソをつく」、「一の糸」、「社会的入院の研究」、「楽園」、「シンプリシティの法則」、「天国の扉」 など

まとめ

看護部ブログは今後、増加することが予測できるブログの対象(情報時発信先)を誰にするか

どのようなブログに対しても、コメント数が極端に少ない

双方向のコミュニケーション能力が今後の看護師 には必要ではないか

ありがとうございました